

水道の主要事業・施策について

1 羽島市の水道事業

○羽島市水道事業の水源地：4箇所（小熊・江吉良・桑原・西小薮）



図 1-1 羽島市の給水区域

2 整備計画

羽島市水道整備計画に基づき、事業を進めております。

現計画では、令和 8 年度迄の整備計画となっており、令和 9 年度以降の次期水道整備計画を今年度中に策定します。

その第 3 期羽島市水道整備計画は、令和 9 年度から 18 年度迄の計画となります。

表 2-1 羽島市水道整備計画

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
羽島市水道 整備計画 (10年計画)	← 第 1 期 →										← 第 2 期 →									
年度	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18										
羽島市水道 整備計画 (次期10年計画)	← 策定中 第 3 期 →																			

3 基幹施設の更新工事

3-1 水源地の耐震化工事

整備計画に基づき、各水源地の耐震化を進めております。

令和 4 年度に、桑原水源地の 2 号配水池が完成し、3 つの水源地の合計で 15,510 m³となりました。(目標値：13,800 m³)

表 3-1 配水池の容量

	容量		
	1 号配水池	2 号配水池	合 計
江吉良水源地	1,510m ³	3,000m ³	4,510m ³
小熊水源地	4,000m ³	2,000m ³	6,000m ³
桑原水源地	2,000m ³	3,000m ³	5,000m ³
合 計	7,510m ³	8,000m ³	15,510m ³

3-2 基幹管路の耐震化工事

整備計画に基づき、基幹管路の耐震化を進めております。

- 基幹管路 : 口径 200mm 以上の管
- 基幹管路延長 : 約 62.0km (令和 6 年度末)
- 耐震化延長 : 約 33.0km (令和 6 年度末)
- 耐震適合率 : 53.7% (令和 6 年度末)
(令和 5 年度羽島市 51.6% : 全国平均 44.5%)

表 3-2 基幹管路の耐震化目標

基幹管路 耐震適合率	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019) 六次総 目標 37%	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022) 国目標 50%	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025) 国目標 54%	R8 (2026)	⇒R10 (2028) 国目標 60%
計画	34.7	37.8	38.1	41.5	44.9	50.0	51.2	53.2	55.2	57.0	60.0
実施	35.6	39.0	39.2	41.5	45.0	50.3	51.6	53.7			

- 令和 7 年度は、竹鼻地区、舟橋地区、上中町長間地区及び桑原町八神地区で布設延長 1,223m の耐震化工事を予定しており、計画の耐震適合率 55.2%を達成する見込みです。



図 3-2 (1) 基幹管路 竹鼻地区

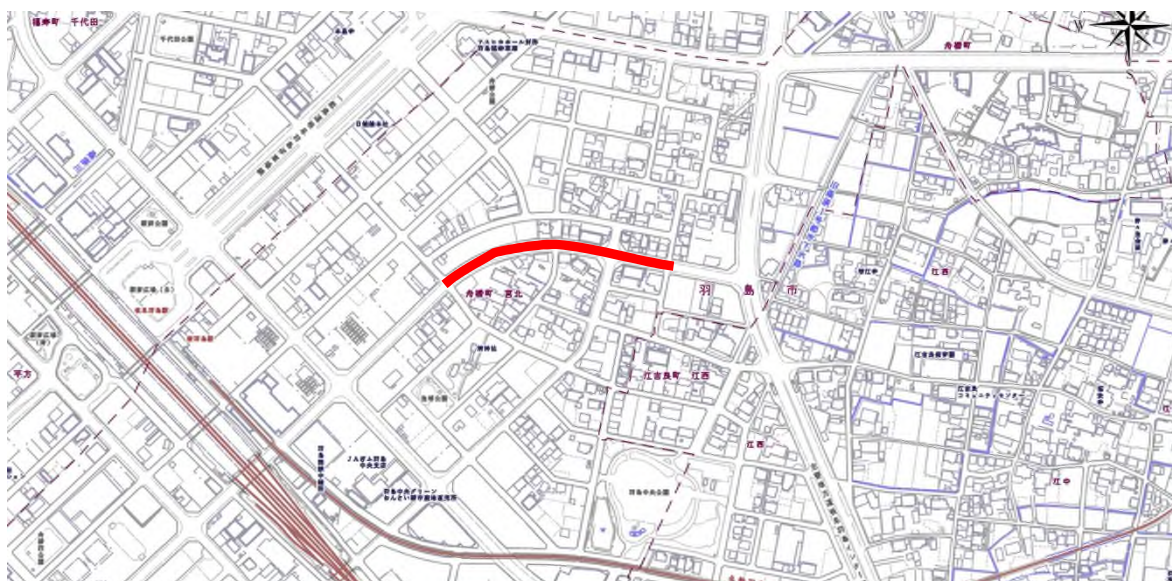


図 3-2 (2) 基幹管路 舟橋地区

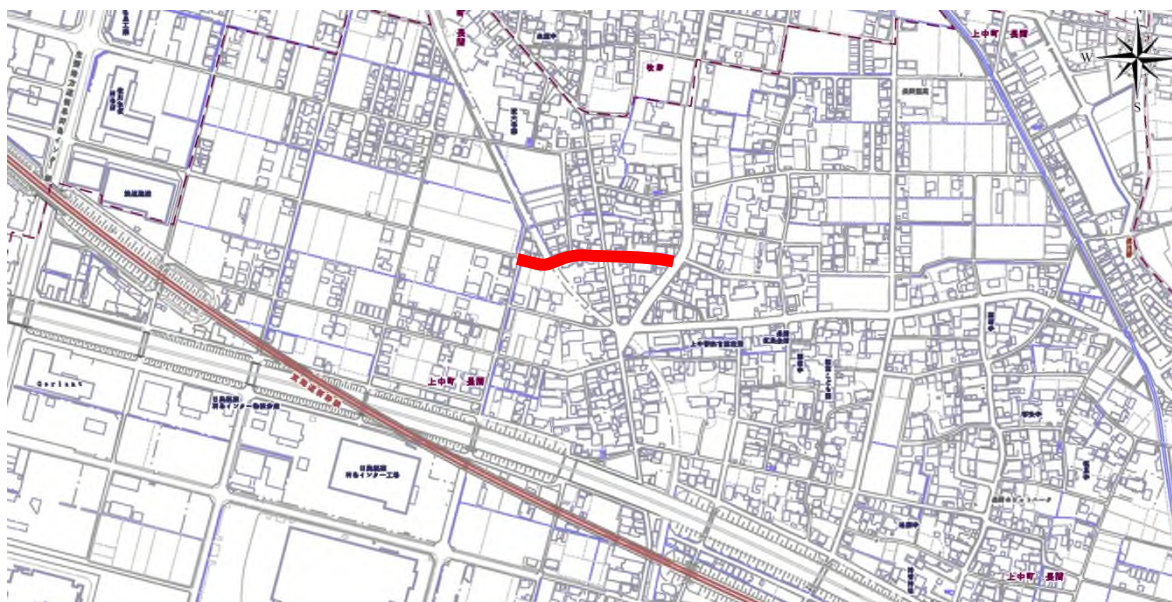


図 3-2 (3) 基幹管路 上中町長間地区



図 3-2 (3) 基幹管路 桑原町八神地区

4 配水管布設工事

新たな水道の引込み申請に伴い、配水管の布設工事を実施しております。また、水道の効率的・安定的な供給のため、配水管の布設替えを実施しております。